

連載をはじめるにあたって

臨床画像編集委員会 編集主幹 栗井和夫

若手放射線科医の皆さんは、日々の臨床業務において疾患別の診断や治療に関する知識の習得に追われ、放射線物理学や放射線生物学などの基礎領域の学習が後回しになってしまうことが多いのではないのでしょうか。これらの基礎領域は、医師向けのわかりやすい教科書が限られていることもあり、敬遠されがちな分野です。しかし、放射線科医として質の高い診療を実践するためには、これらの基礎領域の知識は欠かすことのできないものですし、毎年実施される放射線科専門医試験でも各領域から数題ずつ必ず出題されています。

この連載シリーズでは、**X線物理および放射線防護**、**CT**、**MRI**、**核医学**、**放射線治療**の各分野における基礎的事項の重要ポイントを、以下の構成でわかりやすく解説します。

1. **例題の提示** – まずは実践的な問題からスタート
2. **ビジュアルな解説** – 図表を多用した理解しやすい説明で要点を解説
3. **例題の解答** – 最後に問題の正解を確認

本連載だけで基礎的事項のすべてを網羅することはできませんが、これまで取り組みにくかった領域への**最初の一步**として活用していただければ幸いです。

今後予定されている連載内容は以下のとおりです。

第Ⅰ章 X線物理および放射線防護(第1～4回)

担当編集 藤淵俊王(九州大学大学院医学研究院保健学部門 医用量子線科学分野)

第Ⅱ章 CT基礎(第5～8回)

担当編集 近藤雅敏(九州大学大学院医学研究院保健学部門 医用量子線科学分野)

第Ⅲ章 MRI基礎(第9～12回)

担当編集 小島隆行(量子科学技術研究開発機構(QST)量子医科学研究所)

第Ⅳ章 核医学基礎(第13～16回)

担当編集 野上宗伸(神戸大学医学部附属病院 放射線部／福井大学 高エネルギー医学研究センター)

第Ⅴ章 放射線治療基礎(第17～20回)

担当編集 川村愼二(帝京大学大学院保健学研究科 診療放射線科学専攻)